

令和7年度「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」
(教員養成課程における男女共同参画学習の推進) - アンケート調査 (文部
科学省実施)

ご挨拶

教員養成課程における男女共同参画学習の推進状況に関するアンケート

(文部科学省委託「令和7年度「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと
社会参画支援事業」・教員養成課程における男女共同参画学習の推進」)

－はじめに－

平素より文部科学行政へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

文部科学省では、『令和7年度「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画
支援事業」・教員養成課程における男女共同参画学習の推進』を実施しております。

この度は、本調査の主旨にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

－回答期日－

令和7年11月14日(金)迄

－回答要領－

- ・回答データはすべて統計的に処理し集計・分析いたしますので、個人情報については一切公開いたしません。また、本調査は、厳重な個人情報管理のもと、回収及び集計を、株式会社リベルタス・コンサルティング（Pマーク取得事業者 取得番号10822382）が行います。
- ・取組状況については、貴学が把握されている範囲でご回答ください。
- ・回答基準日について、具体的明記がない設問は、令和7年4月1日現在の状況（難しい場合、直近で把握されている時点の数値等）をご回答ください。
- ・**学部ごとに1回答のみとなります。担当毎に複数回答のご提出はご遠慮いただき、1学部で1つの回答に取りまとめていただくよう、ご協力をお願いいたします。**
- ・同デバイス（パソコン・タブレット・スマートフォン等）からは、1台につき1回答しかできません。
- ・画面下の「次へ」・「完了」ボタンを押すと、回答は保存されます。「次へ」ボタンを押せば、あとで続きから回答いただけます。
- ・回答後に回答内容を修正したい場合、回答したデバイスで、URLまたは二次元コードより再アクセスいただくことで修正可能です（同デバイスからアクセスし、回答ブラウザでCookieが有効に設定されている場合は、回答したデータが保存されます。Cookieが無効の場合は、回答が保存されませんのでデバイス環境をご確認ください）。
- ・同デバイスから他の方が回答した場合、最後に回答した内容に上書き保存されます。
- ・回答前にアンケート内容の確認が必要な場合、調査票一覧を参考資料としてメールに添付しております。編集可能なWordファイルは、複数の担当に跨る場合の回答の取りまとめや、決裁取得等にご活用いただけますが、**実際のご回答は、本アンケート画面へご入力の上、ご提出をお願いいたします。**
- ・回答データの一覧を保存したい場合、回答終了ページよりアンケート送信完了後、回答一覧が表示されますので画面を印刷・PDF化する等ご対応ください（調査事務局からの個別送付は対応しておりません）。
- ・回答は可能な範囲で問題ございません。不明の場合は空欄か、不明とご記載ください。

【調査主体】

文部科学省 総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

【問い合わせ先】

（調査機関）株式会社リベルタス・コンサルティング

〒102-0085 東京都千代田区六番町2-14 東越六番町ビル

担当者：傍島（そばじま）・吾妻（あづま）

Mail：danjo-k@libertas.co.jp (mailto:dokusyo@libertas.co.jp)

TEL：0120-575-334（フリーダイヤル）（平日10：00-17：00 ※土・日・祝を除く）

(mailto:dokusyo@libertas.co.jp)

※テレワーク中につき、電子メールでのお問い合わせをお願いいたします。

I 大学情報、回答者情報をご回答ください。

問01 ご回答をとりまとめたいただいた方の連絡先・大学の基本情報をご回答ください。

* (1-1) 貴学の名称をご記入ください。（大学名）

* (1-2) 学校種別を教えてください。

- ☐ 大学 ☐ 短期大学
-

(1-3) 貴学の本部の所在地（都道府県）を選択してください。

- | | | |
|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| ☐ 北海道 | ☐ 青森県 | ☐ 岩手県 |
| ☐ 宮城県 | ☐ 秋田県 | ☐ 山形県 |
| ☐ 福島県 | ☐ 茨城県 | ☐ 栃木県 |
| ☐ 群馬県 | ☐ 埼玉県 | ☐ 千葉県 |
| ☐ 東京都 | ☐ 神奈川県 | ☐ 新潟県 |
| ☐ 富山県 | ☐ 石川県 | ☐ 福井県 |
| ☐ 山梨県 | ☐ 長野県 | ☐ 岐阜県 |
| ☐ 静岡県 | ☐ 愛知県 | ☐ 三重県 |
| ☐ 滋賀県 | ☐ 京都府 | ☐ 大阪府 |
| ☐ 兵庫県 | ☐ 奈良県 | ☐ 和歌山県 |
| ☐ 鳥取県 | ☐ 島根県 | ☐ 岡山県 |
| ☐ 広島県 | ☐ 山口県 | ☐ 徳島県 |
| ☐ 香川県 | ☐ 愛媛県 | ☐ 高知県 |
| ☐ 福岡県 | ☐ 佐賀県 | ☐ 長崎県 |
| ☐ 熊本県 | ☐ 大分県 | ☐ 宮崎県 |
| ☐ 鹿児島県 | ☐ 沖縄県 | |
-

*(1-4)設置主体を教えてください。

- ☐ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立
☐ その他（具体的にご記入ください）

*(1-5)貴学は共学ですか、女子大学ですか。

- ☐ 共学 ☐ 女子大学

*(1-6) 学部名をご記入ください。

(1-7)貴学部の通学制・通信制等の区分を教えてください。

- ☐ 通学 ☐ 通信 ☐ 夜間

(1-8) ご回答いただいた方の連絡先をご回答ください。

※ご回答をとりまとめていただいた方のご連絡先をご記入ください。

部署名

ご役職

お名前

お電話番号（数字のみ）

メールアドレス

問02 貴学部の学部学生数をお答えください。（令和7年5月1日時点）。

●●人 ※半角数字でご回答ください

1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

問03 学部全体の学生数（男女別）をお答えください。（令和7年5月1日時点）。

●●人 ※半角数字でご回答ください

男性

女性

問04 貴学部の分野について教えてください。（1つ選択）

- | | | |
|--|----------------------------|--------------------------|
| ☐ 人文科学 | ☐ 社会科学 | ☐ 理学 |
| ☐ 工学 | ☐ 農学 | ☐ 保健 |
| ☐ 商船 | ☐ 家政 | ☐ 教育 |
| ☐ 芸術 | | |
| ☐ その他（具体的にご記入ください） | | |

問05 貴学部は、大学設置基準上の教員養成に関する学部ですか。（1つ選択）

※「教員養成に関する学部」とは、大学設置基準第39条に規定する学部・学科に附属する学校を有し、卒業に必要な単位を修得することで、原則教員免許を取得できる単位を取得できるカリキュラム（いわゆる卒業要件と教員免許取得が概ね重なる状態）が編成されており、小学校及び中学校の教員養成の課程をもって構成されている学部・学科であり、教員養成を主たる目的としているものを指す。

☐ はい

☐ いいえ

問06 令和6年度の学部卒業生数をお答えください。

●●人※半角数字でご回答ください

問07 貴学部で取得可能な教員免許の種類をお答えください。（複数回答可）

☐ 幼稚園一種

☐ 幼稚園二種

☐ 小学校一種

☐ 小学校二種

☐ 中学校一種

☐ 中学校二種

☐ 高等学校一種

☐ 高等学校二種

☐ 特別支援学校一種

☐ 特別支援学校二種

☐ 養護教諭一種

☐ 養護教諭二種

☐ 栄養教諭一種

☐ 栄養教諭二種

☐ その他（具体的にご記入ください）

問08 令和6年度の教員免許取得者数をお答えください。

●●人 ※半角数字でご回答ください

幼稚園教諭免許状

小学校教諭免許状

中学校教諭免許状

高等学校教諭免許状

特別支援学校教諭免許状

養護教諭免許状

栄養教諭免許状

Ⅱ 教員養成課程または教職課程における男女共同参画関連科目の有無※ 全体について

*問09 貴学部では令和7年度、教員養成課程または教職課程において男女共同参画に関する内容を主題としている科目（男女共同参画関連科目※）を開設していますか。（1つ選択）

→男女共同参画をメインで扱う科目について、判断に迷う場合はこれらのテーマ例を参考に回答してください。

例) ダイバーシティについての科目であっても、男女共同参画関連についての内容をあまり取り扱っていない（例えば主に障がいのある方についての内容がメインである）場合は対象外としてください。

※以下は、男女共同参画関連科目に関する内容を示すキーワードです。

下記に限らず男女共同参画関連科目に関する内容と考えられるものは範囲に含めて差し支えありません。
詳細の内容については自由記述欄にご記入ください。

【キーワード】

1. ジェンダー、2. ダイバーシティ(多様性)、3. 女性学、4. 男性学、5. セクシュアリティ、6. 男女共同参画社会、7. ワークライフバランス、8. 女性活躍推進法、9. セクシュアルハラスメント、10. セクシュアルマイノリティ、11. ジェンダー平等社会、12. 男女共同参画社会基本法、13. 男女雇用機会均等法、14. アンコンシャス・バイアス

☐ 開設している

☐ 開設していない

▼前問において、「開設している」と回答した方に、開設している男女共同参画に関する内容を主題としている科目についてお伺いします。

問10 科目数をご記入ください。 ※半角数字でご回答ください

問11 履修登録者数をご記入ください。

（※全科目あわせた履修登録者数(延べ数)） ※半角数字でご回答ください

問12 必修にしている科目はありますか。（1つ選択）

☐ ある

☐ ない

▼前問において、「ある」と回答した方にお伺いします。

問13 男女共同参画に関する内容を主題としている科目のうち、必修にしている科目数を教えてください。※半角数字でご回答ください

▼問09において、「開設している」と回答した方にお伺いします。

問14 開設している男女共同参画関連科目の内容について、下記の中から該当するものをすべて選択してください。（複数回答可）※実施している全科目について

☐ ジェンダー

☐ ダイバーシティ（多様性）

☐ 女性学

☐ 男性学

☐ セクシュアリティ

☐ 男女共同参画社会

☐ ワークライフバランス

☐ 女性活躍推進法

☐ セクシュアルハラスメント

☐ セクシュアルマイノリティ

☐ ジェンダー平等社会

☐ 男女共同参画社会基本法

☐ 男女雇用機会均等法

☐ アンコンシャス・バイアス

☐ その他（具体的にご記入ください）

問15 貴学部の教員養成課程または教職課程において、男女共同参画関連科目を開設している理由を教えてください。（複数回答可）

- | | | |
|---|---|---|
| ☐ 男女共同参画の視点について学ぶことで、学級運営や学校運営に活かすため | ☐ 学校・教師の社会的役割とその変化を理解するため | ☐ ジェンダーから見る学校教育をめぐる諸問題を理解するため |
| ☐ 教員としての豊かな人間性、幅広い教養と知性を身に付けるため | ☐ 男女格差、ジェンダー格差に関する教育の機会を提供するため | ☐ 男女平等やジェンダー問題について知見を持った教員の育成を通して、教育現場を含めた地域社会における男女共同参画の実現を促進するため |

☐ その他（具体的にご記入ください）

問16 貴学部の教員養成課程または教職課程において、男女共同参画関連科目を開設する上での課題を教えてください。（複数回答可）

- | | | |
|---|-----------------------------------|-----------------------------------|
| ☐ テーマの設定 | ☐ 講師の確保・調整 | ☐ カリキュラム作成 |
| ☐ 予算の確保 | | |
| ☐ その他（具体的にご記入ください） | | |

問17 貴学部の教員養成課程または教職課程において、男女共同参画関連科目を開設する上での工夫について、下記の中から該当するものをすべて選択してください。（複数回答可）

- | | | |
|------------------------------------|--|--|
| ☐ カリキュラムの工夫 | ☐ 指導方法の工夫 | ☐ オンライン講習 |
| ☐ オンデマンド講習 | ☐ ハイブリッド講習（オンラインまたはオンデマンド＋対面） | ☐ 地方自治体や他大学、団体等との連携 |

☐ その他（具体的にご記入ください）

問18 選択いただいた工夫の内容について、具体的にご記入ください。

▼問17において、「オンライン講習、オンデマンド講習、ハイブリッド講習」と回答した方にお伺いします。

問19 活用する場合の工夫を教えてください。（複数回答可）

☐ マニュアルを事前に配布する ☐ 問い合わせ窓口を設ける ☐ 機器等の貸出を行う

☐ その他（具体的にご記入ください）

Ⅲ 開講科目について（主な科目3つについて）

問20 ここからは、主な男女共同参画関連科目の科目3つまでについて詳しくお答えください。

開設している男女共同参画関連科目について、科目名を教えてください。 ※令和7年度

※代表的・特徴的なものを記入してください。

科目①

科目②

科目③

問21 上記科目を開設したおおよその時期を教えてください。

科目①

- ☐ 今年
- ☐ 1年前
- ☐ 2年前
- ☐ 3年前
- ☐ 4年前
- ☐ 5～9年前
- ☐ 10年以上前
- ☐ 不明

科目②

- ☐ 今年
- ☐ 1年前
- ☐ 2年前
- ☐ 3年前
- ☐ 4年前
- ☐ 5～9年前
- ☐ 10年以上前
- ☐ 不明

科目③

- ☐ 今年
 - ☐ 1年前
 - ☐ 2年前
 - ☐ 3年前
 - ☐ 4年前
 - ☐ 5～9年前
 - ☐ 10年以上前
 - ☐ 不明
-

問22 それぞれの科目の受講対象学年を教えてください。（複数回答可）

科目①

- ☐ 1年生
- ☐ 2年生
- ☐ 3年生
- ☐ 4年生
- ☐ 5年生
- ☐ 6年生

科目②

- ☐ 1年生
- ☐ 2年生
- ☐ 3年生
- ☐ 4年生
- ☐ 5年生
- ☐ 6年生

科目③

- ☐ 1年生
 - ☐ 2年生
 - ☐ 3年生
 - ☐ 4年生
 - ☐ 5年生
 - ☐ 6年生
-

問23 履修登録者数をご記入ください。●●人※半角数字でご回答ください

※(1)履修登録者数、(2)(1)のうち、女性の人数

科目①

(1)履修登録者数

(2)(1)のうち、女性の人数

科目②

(1)履修登録者数

(2)(1)のうち、女性の人数

科目③

(1)履修登録者数

(2)(1)のうち、女性の人数

問24 上記科目は必修科目ですか、選択科目ですか。

科目①

☐ 必修科目

☐ 選択科目

科目②

☐ 必修科目

☐ 選択科目

科目③

☐ 必修科目

☐ 選択科目

問25 上記の男女共同参画関連科目（主なもの3つ）の内容について、下記の中から該当するものをすべて選択してください。（複数回答可）

科目①

- ☐ ジェンダー
- ☐ ダイバーシティ（多様性）
- ☐ 女性学
- ☐ 男性学
- ☐ セクシュアリティ
- ☐ 男女共同参画社会
- ☐ ワークライフバランス
- ☐ 女性活躍推進法
- ☐ セクシュアルハラスメント
- ☐ セクシュアルマイノリティー
- ☐ ジェンダー平等社会
- ☐ 男女共同参画社会基本法
- ☐ 男女雇用機会均等法
- ☐ アンコンシャス・バイアス
- ☐ その他（具体的にご記入ください）

科目②

- ☐ ジェンダー
- ☐ ダイバーシティ（多様性）
- ☐ 女性学
- ☐ 男性学
- ☐ セクシュアリティ
- ☐ 男女共同参画社会
- ☐ ワークライフバランス
- ☐ 女性活躍推進法
- ☐ セクシュアルハラスメント
- ☐ セクシュアルマイノリティー
- ☐ ジェンダー平等社会
- ☐ 男女共同参画社会基本法
- ☐ 男女雇用機会均等法
- ☐ アンコンシャス・バイアス
- ☐ その他（具体的にご記入ください）

科目③

- ☐ ジェンダー
- ☐ ダイバーシティ（多様性）
- ☐ 女性学
- ☐ 男性学
- ☐ セクシュアリティ
- ☐ 男女共同参画社会
- ☐ ワークライフバランス
- ☐ 女性活躍推進法
- ☐ セクシュアルハラスメント
- ☐ セクシュアルマイノリティー
- ☐ ジェンダー平等社会
- ☐ 男女共同参画社会基本法
- ☐ 男女雇用機会均等法
- ☐ アンコンシャス・バイアス
- ☐ その他（具体的にご記入ください）

問26① 問25で選択いただいた項目について、授業内容の詳細やカリキュラム等それぞれ具体的にご記入ください。【科目①】

例）本講義では、ジェンダーに関する基礎知識を身につけるとともに、日常生活や社会生活、社会構造や政治構造に潜むジェンダーに関する問題について、各回でディスカッション、グループワーク等を行いながら検討する。

問26② 問25で選択いただいた項目について、授業内容の詳細やカリキュラム等それぞれ具体的にご記入ください。【科目②】

問26③ 問25で選択いただいた項目について、授業内容の詳細やカリキュラム等それぞれ具体的にご記入ください。【科目③】

問27 科目の特徴・工夫について教えてください。（複数回答可）

科目①

- ☐ グループワーク、ディスカッションを取り入れる
- ☐ 喫緊の課題となっているテーマを取り上げる
- ☐ オムニバス形式（講師）
- ☐ ゲスト講師を招く
- ☐ 受講生による発表（プレゼンテーション）がある
- ☐ フィールドワークがある
- ☐ その他（具体的にご記入ください）

科目②

- ☐ グループワーク、ディスカッションを取り入れる
- ☐ 喫緊の課題となっているテーマを取り上げる
- ☐ オムニバス形式（講師）
- ☐ ゲスト講師を招く
- ☐ 受講生による発表（プレゼンテーション）がある
- ☐ フィールドワークがある
- ☐ その他（具体的にご記入ください）

科目③

- ☐ グループワーク、ディスカッションを取り入れる
- ☐ 喫緊の課題となっているテーマを取り上げる
- ☐ オムニバス形式（講師）
- ☐ ゲスト講師を招く
- ☐ 受講生による発表（プレゼンテーション）がある
- ☐ フィールドワークがある
- ☐ その他（具体的にご記入ください）

問28① 問27で選択いただいた項目について、実際に授業で行われている特徴・工夫をそれぞれ具体的にご記入ください。【科目①】

例) 毎年、地域の男女共同参画推進センターのご担当者様や●●大学の●●先生など、外部からゲスト講師を迎え、講演を依頼している。講演は聞くだけではなく、テーマについてのグループワークも取り入れるようにしている。学生には講演の感想をディスカッションしてもらいレポートにまとめ、提出してもらっている。

問28② 問27で選択いただいた項目について、実際に授業で行われている特徴・工夫をそれぞれ具体的にご記入ください。【科目②】

問28③ 問27で選択いただいた項目について、実際に授業で行われている特徴・工夫をそれぞれ具体的にご記入ください。【科目③】

問29 男女共同参画関連科目設置後の教育効果・授業を受けている学生の反応について教えてください。

--

問30 教員養成課程または教職課程における男女共同参画関連科目についてご意見がございましたらご記入ください。

--

Ⅳ 教員養成課程または教職課程において男女共同参画関連科目を「開設していない」場合

問09で教員養成課程または教職課程において男女共同参画関連科目を「開設していない」学部のみ回答

問31 未開設の理由について、下記の中から該当するものをすべて選択してください。（複数回答可）

- ☐ 講師が確保できない

☐ 受講者が集まらない

☐ 必要性を感じない

☐ 一般教養科目等、教員養成課程または教職課程以外で男女共同参画関連の講義を実施しているため

☐ その他（具体的にご記入ください）

問32 今後開設する予定はありますか。(1つ選択)

- ☐ ある ☐ ない ☐ 未定

V ヒアリング協力可否

問09で教員養成課程または教職課程において男女共同参画関連科目を「開設している」学部のみ回答

問33 本調査では、アンケート結果をもとに、教員養成課程
または教職課程における男女共同参画関連科目について
特徴的な取組を行う大学や短期大学に対し、ヒアリング
調査を実施する予定です。ご協力可能な場合は「可」を
選択してください。

※「可」をご選択いただいた場合、調査事務局より別途ご連絡させていただくこと
がございます。

☐ 可

☐ 不可

アンケート終了ページ

ご回答ありがとうございます。

回答完了後は、「完了」ボタンをクリックして終了してください。

完了ボタンを押下した次のページでは、ご回答情報が確認できます。

回答のお控えが必要な場合、

次のページを印刷・データ等で保存して、必ずお手元にお控えください。

(調査事務局からの個別送付は対応しておりません。)